

道路 A 補修工事状況記録

見積り前提とする工事仕様のサンプルとして、今回実施した工事の記録です。

工事日時：令和元年 6 月 13 日 8：00～16：00

業者：丸見土建

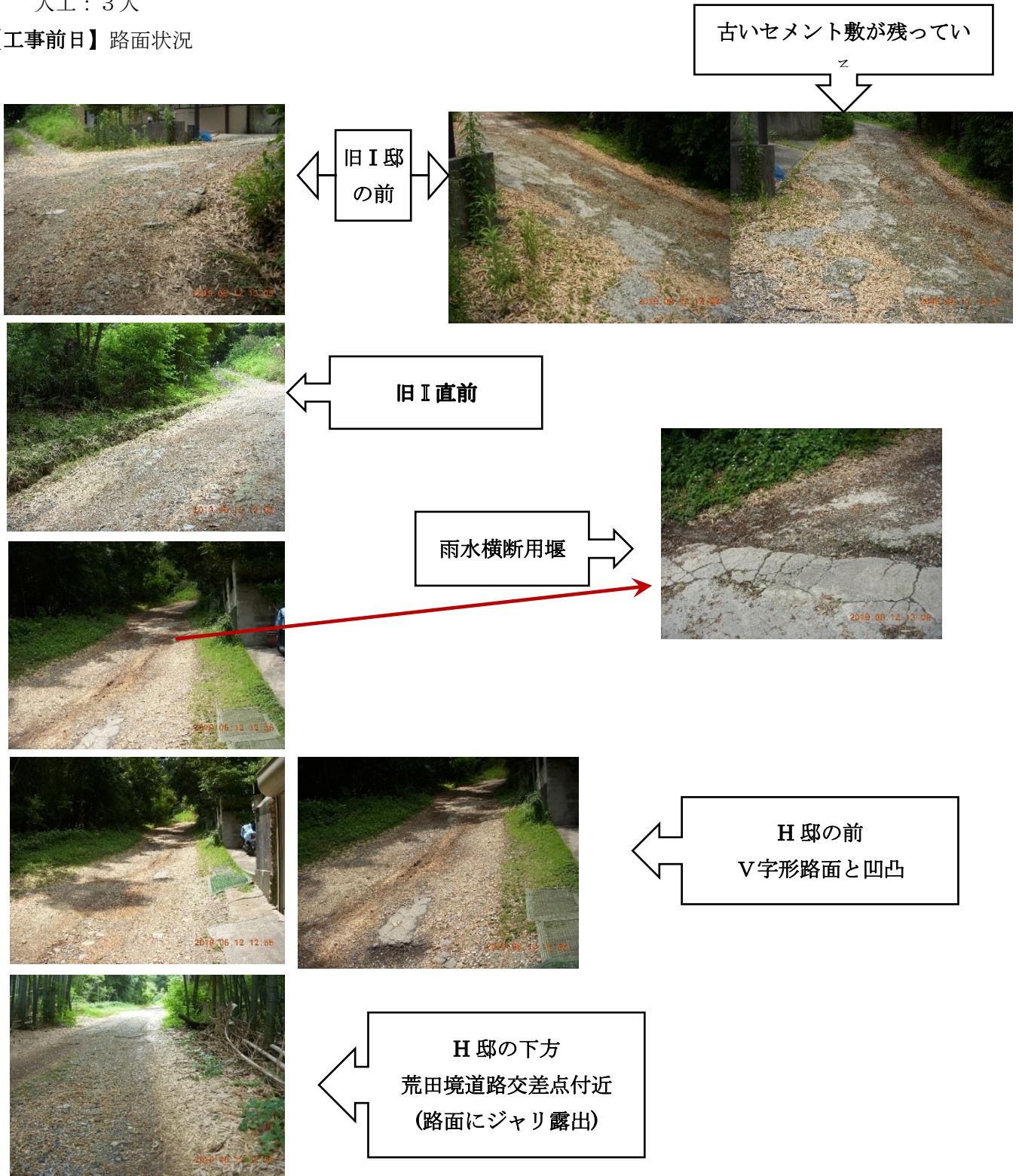
場所：通行路 A

機材：パワーショベル 2 台、2Tトラック 2 台（土砂積載）、小型転圧ローラ 1 台、ハンド転圧機 1 台

材料：再生セメント 2 袋、土砂 2T車 x 2 杯

人工：3 人

1. 【工事前日】路面状況



2. 【工事後】



旧 I 邸前
左：I 邸前
右：T 邸方面視



旧 I 邸前
(坂下向き)



転圧路面の
表面



既存の雨水横断用堰とほぼ同一高さ
まで路面UPした



H 邸前
(V 字形路面がフラットになった)



荒田境道路との合流点

3. 【工事状況】



4. 【後日の状況】 一夜の雨あがり

6月14日夜に降雨があった。自動車のワダチは浅い。

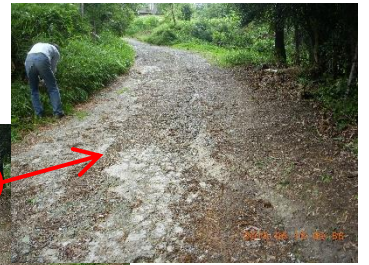


流水による浸食はなかったが、ジャリや表面のセメント粉がダマ状になって浮き上がっている

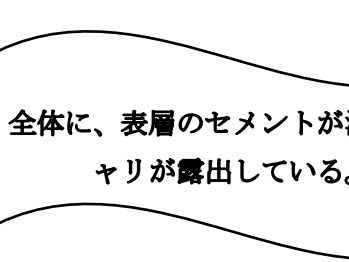


5. 【工事後4日目朝の状況】昨夜は、やや強い降雨あった。

旧I邸より上流では、穴埋め部分がほとんど流出した



雨水排出溝から路肩へセメントが流出して溜まっている



全体に、表層のセメントが流失しジャリが露出している。



荒田境の道路へセメント粉が流出。セメント粉が流れ落ちて来ている。